

# 近畿都市学会報

第176号

2011年8月10日  
近畿都市学会

## 近畿都市学会・連絡先

### ■ 近畿都市学会事務局

〒631-8502

奈良市山陵町1500

奈良大学文学部地理学教室内

近畿都市学会 事務局

(酒井高正／稻垣稜／碓井照子)

>Eメール：[info@kintoshi.org](mailto:info@kintoshi.org)

>ホームページ：<http://www.kintoshi.org/>

>会費納入先：ゆうちょ銀行 振替口座

**00990-7-86235 近畿都市学会**

※ゆうちょ以外の金融機関からは下記で送金できます。

ゆうちょ銀行 ○九九店（ゼロキュウキュウ店）

当座 0086235 キンキトシカツカイ

### ■ 近畿都市学会編集委員会 宛先

(原稿等はすべてこちらにお願いします)

〒530-0001

大阪市北区梅田1-2-2-600

大阪駅前第2ビル6階

大阪市立大学大学院 創造都市研究科内

近畿都市学会 編集委員会

(担当) 副編集長：小長谷一之

>電話：090-4649-2590

>ファックス：072-721-0064

>eメール：

[konagaya@zc4.so-net.ne.jp](mailto:konagaya@zc4.so-net.ne.jp)

## I. 2011(平成23)年度秋季大会のお知らせ(予定)

2011年度秋季大会は、**奈良市を予定**しております。

(詳細につきましては、次号(第177号)にてお知らせします)

**[日時] 2011年11月19日(土) 10:00~20:00(懇親会含む)(予定)**

**[会場] 会場 奈良県文化会館**

**近鉄奈良駅東改札口より、1番出口を出てそのまま東へ、奈良県庁の手前・西隣。**

**〒630-8213 奈良県奈良市登大路町6-2 0742-23-8921(地図は次号)**

[http://www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-1717.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1717.htm)

**[プログラム] (案) (時刻等は予定です。最終確定は次号177号をご覧ください)**

**10:00~12:00 エクスカーション**

**12:00~13:00 昼食休憩**

**13:00~13:10 会長挨拶**

**13:10~14:10 奈良市長 仲川げん氏 特別講演**

**「世界遺産を有する奈良市の都市創造」**

**14:20~17:30 一般研究報告**

**18:00~20:00 懇親会**

★例年自治体開催である秋季大会は、奈良市のご協力を得て、奈良市中心部で実施することとなりました。世界遺産を有する奈良市の都市創造について市長にご講演いただきますふるってご参加下さい。

★研究報告を希望される方は次の申し込み手順にしたがって、期日までに手続きをお願いします。

**[研究報告の募集]**

**①研究報告の申し込み**

→報告題目、報告者氏名(所属と連絡先を必ず明記して下さい)、および報告する

際の使用希望機器（原則としてPC用プロジェクターに限る）を明記したものを、  
**9月20日（火）必着で近畿都市学会事務局まで**、メールまたは郵便ハガキのいずれかの方法でお送り下さい。

## ②報告要旨の提出

→報告要旨を作成し、**9月27日（火）必着で上記の近畿都市学会編集委員会まで**、  
基本的にメール（テキストファイルによるメールが望ましい）でお送り下さい。  
なお、フォーマットはヨコ40字・タテ38行、10.5ポイント、MS明朝（英数はcentury）とし、図表を含めて、1200字以内とします。図表は、エクセルや画像の形式で、メールでお送りください。

## II. 近畿都市学会2011（平成23）年度春季大会のご報告

近畿都市学会2011年度春季大会は、2011年6月18日（土）に、同志社大学・今出川キャンパス（京都市上京区今出川通烏丸東入ル）「至誠館」3階で開催され、近畿都市学会山田浩之会長による挨拶の後、同志社大学教授青木真美氏による特別講演『都市交通機関と社会性』がおこなわれました。

その後、特別シンポジウム『都市、災害、防災を考える』が、近畿都市学会元会長（神戸商科大学名誉教授）小森星児氏、近畿都市学会理事・地理情報システム学会元会長（奈良大学教授）碓井照子氏、近畿都市学会評議員（兵庫県立大学教授）加藤恵正氏をパネリストに、山田浩之会長をコーディネータとしておこなわれました。

ひきつづき以下の一般発表研究報告、大会参加者約60名による活発な討論がおこなわれ、「寒梅館」1階「Hamac de Paradis 寒梅館」における懇親会（参加者27名、招待者を除く）もふくめて、盛況のうちに終わりました。

- [1] 「ものづくり都市・京都の現状と持続可能性」徳岡一幸（同志社大学教授）
- [2] 「飲食店アクセスマップを用いた空間認識の可視化－渋谷を事例として－」鈴木健太（東京大学大学院 総合文化研究科 広域科学専攻 広域システム科学系 人文地理学教室 博士課程）
- [3] 「都市・観光・医療：タイ、バンコクを事例として－メディカル・ツーリズムから見た都市論－」辻本千春（成美大学准教授）
- [4] 「東海地方の人口減少地域－春日井市（高蔵寺NT）と小牧市（桃花台NT）の比較－」山田正人（星城大学准教授）

## III. 「都市研究」第11巻 ふるってご投稿ください！

### 【都市研究第11巻の査読論文の公募について】（編集長：綿貫伸一郎）

第11巻の査読論文を募集いたします。締切りは（延長し）**2011年10月15日**とします。執筆要項は『都市研究』の各号に掲載しておりますので、会員のみなさまのご投稿をお待ちしております。（バックナンバーは巻頭の事務局までご連絡ください）。なお、投稿は巻頭の編集委員会までお願いいたします。

## IV. 近畿都市学会理事会のご報告

近畿都市学会2011年度第3回理事会は、日時：2011年8月18日（木）に大阪市立大学文化交流センター談話室（大阪駅前第2ビル6階）で開催され、秋季大会、11巻の企画、近畿都市学会創立55周年企画事業計画（創立55周年記念出版案）『都市構造と都市政策』（2012年度刊行予定）、現理事会を中心として編集委員会を組織すること

(担当編集幹事)、新任幹事2名(牛場智、久保秀幸)の委嘱などを決定しました。

---

## V. 日本都市学会 第58回大会(東北で開催)、 日本都市学会 第59回大会(九州で開催)のお知らせ。

---

日本都市学会第58回大会(2011年度)は、東北都市学会が担当し2011年11月4日(金)・5日(土)・6日(日)に開催する予定です。日本都市学会第59回大会(2012年度)は、九州都市学会が担当する予定です。詳細はホームページで追って連絡してまいります。学会員の皆様はスケジュールの調整をよろしくお願ひいたします。くわしくは、日本都市学会ホームページ <http://www.toshigaku.org/> をご覧下さい。

---

## VI. 事務局より(会員異動)

---

<新入会>

山田創平(京都精華大学人文学部) 専門分野・研究テーマ: 都市におけるエイズ予防、地域と芸術

<退会>

直田春夫、(株)関西総合研究所

---

## VII. 2011(平成23)年度総会、および理事会等の結果

---

春季大会において、2010年度決算、2011年度予算等が以下の通りに承認され、さらにその後の各理事会の決定を経て以下のようになりました。

### 【2011年度役員(原則としてアイウエオ順、任期2011年6月~2012年5月)】

(会長) 山田浩之

(理事) 編集:綿貫伸一郎(委員長)、小長谷一之、佐々木雅幸

集会:山崎健(委員長)、石田信博、久隆浩

庶務:酒井高正(事務局長)、碓井照子、實清隆

(評議員) 井出光、内田敬、香川貴志、加藤一誠、加藤恵正、金坂清則、坂西明子、佐藤彰男、関根秀和、醍醐昌英、高山正樹、淡野明彦、寺本光雄、徳岡一幸、長尾謙吉、中川万喜子、藤井正、前川知史、増田昇、三輪康一、文世一、安田孝、安田丑作、山田誠

(監査) 野口隆、水野真彦

(幹事) 井垣貴子、稻垣稜、井上馨、上田恵美子、牛場智、久保秀幸、後藤暁夫、佐野光彦、中井郷之、中西久雄、吉川浩

(事務局) 奈良大学文学部地理学教室(酒井高正研究室)

### 【参考:日本都市学会関係】

(日本都市学会理事) 高山正樹、久隆浩(以上支部選出理事)、山田浩之(支部会長理事)

(日本都市学会常任理事=年報事務局担当) 小長谷一之、山崎健

(日本都市学会論文賞審査委員) 高山正樹、山田浩之

### 【参考:名誉会員】

名誉会員(日本都市学会在籍):小杉八朗、小森星児、竹村保治、成田孝三、西川幸治

名誉会員(近畿のみ):天野光三、石原照敏、大久保昌一、岡本登太郎、倉田和四生、近藤公夫、田口芳明、鳴海邦碩、西田彦一、宮本憲一、三輪雅久、安井司、山本剛郎、吉井藤重郎

■近畿都市学会 2010年(平成22年)度決算 (2010年5月1日~2011年4月12日)

収入の部	予算額	決算額	備考
会費	¥1,200,000	¥1,196,000	
寄付・その他	¥200	¥1,223	銀行金利、懇親会剩余金
前年度繰越金	¥434,797	¥434,797	
計	¥1,634,997	¥1,632,020	

  

支出の部	予算額	決算額	備考
日本都市学会費	¥540,000	¥516,000	2010年度分129口(85%)
大会運営費	¥200,000	¥95,075	春季大会、秋季大会
会議費	¥10,000	¥0	
印刷費	¥430,000	¥401,519	「都市研究」9号、会報第170-173号
人件費	¥40,000	¥13,000	発送アルバイトなど
通信費	¥110,000	¥92,940	ホームページ費用を含む
運搬交通費	¥90,000	¥60,000	日本都市学会理事会(東京)交通費
消耗品費	¥50,000	¥15,688	
雑費	¥10,000	¥1,575	振込手数料
予備費	¥154,997	¥10,920	「21世紀の都市像」5冊買取
次年度繰越金	¥0	¥425,303	ゆうちょ¥322,000、南都¥34,317、現金¥68,986
計	¥1,634,997	¥1,632,020	

■近畿都市学会 2011年(平成23年)度予算 (2011年4月13日~2012年4月30日)

収入の部	予算額	前年度比	備考
会費	¥1,200,000	¥0	
寄付・その他	¥200	¥0	銀行金利を含む
前年度繰越金	¥425,303	¥-9,494	
計	¥1,625,503	¥-9,494	

  

支出の部	予算額	前年度比	備考
日本都市学会費	¥540,000	¥0	年報45号(2011年度)
大会運営費	¥200,000	¥0	
会議費	¥10,000	¥0	理事会等
印刷費	¥420,000	¥-10,000	『都市研究』第10号、会報各号
人件費	¥40,000	¥0	
通信費	¥120,000	¥10,000	ホームページ費用を含む
運搬交通費	¥90,000	¥0	日本都市学会理事会(東京)交通費等
消耗品費	¥50,000	¥0	
雑費	¥10,000	¥0	
予備費	¥145,503	¥-9,494	
計	¥1,625,503	¥-9,494	

=====

■会員募集について 近畿都市学会は、①学際的・実践的な都市研究の推進、②多分野の研究者相互や研究者と自治体の連携の強化、③それらを踏まえた都市学の確立を目的に活動をしていますが、より活発な学会活動のために新入会員を隨時、募集しております。みなさまのお知り合いの方で、本学会の目的および事業にご賛同頂ける方がおられましたら、是非、本学会へのご入会をおすすめ下さいますようお願いいたします。なお、本号の裏表

紙にある「近畿都市学会入会のおすすめ」を必要に応じてコピーして頂き、お使い下さい。

=====

## ■ 近畿都市学会入会（日本都市学会同時入会）のおすすめ

21世紀は人類の大半が都市民となる空前の「都市の世紀」を迎えました。しかし、この急速な都市化の前には、環境、開発・保存、防災、人口、交通、福祉等の深刻な課題が逼迫しています。これらの課題の調査研究は、従来は土木・建築、地理、経済、社会、政治・法等の諸学会の研究課題として取り組まれてきましたが、それらの総合的研究は、未だ十分な状態にあるとはいえない。都市に関する理論や諸問題を研究し、健全な方向に都市の発展を導くような総合的・学際的「都市研究」が、各方面から要請されています。こうした要望にこたえ、第二次大戦後、日本都市学会が復活し、1957（昭和32）年にはその支部として近畿都市学会が設立されました。この間、学会では大学その他の研究者と市政担当者との緊密な協力のもとに、都市に関する総合的な調査研究の実をあげてきました。さまざまな都市問題の解決、都市政策の提言・実践が緊急に迫られている今日、更に多くの研究者、公共団体、NPO・NGO等の市民団体の皆様に御入会をいただき、実り豊かな都市研究を押し進めたいと考えています。この主旨に御賛同のうえ、近畿都市学会に御入会下さいますよう切に希望する次第です。

### 1. 代表的な年間活動

- (1) 学術雑誌『都市研究』を年1回発行。
- (2) 『近畿都市学会報』を年4回発行。
- (3) 学術雑誌『日本都市学年報』を年1回発行。[日本都市学会事業]
- (4) 『日本都市学会ニュース』を年2回発行。[日本都市学会事業]
- (5) 近畿都市学会大会を年2回開催（春季大会は大学・学術研究機関等、秋季大会は地方自治体）。
- (6) 他に日本都市学会大会を年1回開催。[日本都市学会事業]
- (7) 日本都市学会賞（奥井賞、論文賞、まちづくり賞、共同賞）の授与。[日本都市学会事業]

### 2. 普通会員の特典

- (1) 上記、雑誌『都市研究』(年1巻)の購読、投稿（査読論文部門）の機会。
- (2) 上記、『近畿都市学会会報』(年4号)の購読の機会。
- (3) 上記、雑誌『日本都市学会年報』(年1巻)の購読、投稿の機会。
- (4) 上記、『日本都市学会ニュース』(年2号)の購読の機会。
- (5) 上記、近畿都市学会大会(年2回)への参加、発表の機会。
- (6) 上記、日本都市学会大会(年1回)への参加、発表の機会。
- (7) 上記、日本都市学会賞の授与対象となる機会。

※日本都市学会は地方学会（近畿都市学会他）から同時入会となります。普通会員は、年会費8,000円（日本都市学会会費4,000円+近畿都市学会会費4,000円）です。自治体・法人・企業等は、特別会員（年会費10,000円）となります。

### 3. 学生会員の特典（学生は普通会員のほか学生会員を選択することもできます）

- (1) 上記、雑誌『都市研究』(年1巻)の購読、投稿（査読論文部門）の機会。
- (2) 上記、『近畿都市学会会報』(年4号)の購読の機会。
- (3) 上記、近畿都市学会大会(年2回)への参加、発表の機会。

※学生会員は、年会費4,000円（近畿都市学会会費のみ）です。

### 4. 申込連絡先

〒631-8502 奈良市山陵町1500奈良大学文学部地理学教室（酒井研究室）内

近畿都市学会事務局長 酒井高正

①ホームページ : <http://www.kintoshi.org>

②Eメール : [info@kintoshi.org](mailto:info@kintoshi.org)

-----

**<2011年度会費納入のお願い>**

**下記の口座に2011年度分会費を納入いただきたくお願ひいたします。**

郵便局・ゆうちょ銀行からは→ゆうちょ銀行 振替口座 00990-7-86235

近畿都市学会（他の金融機関からは→ゆうちょ銀行 ○九九（ゼロキユウキユウ）店 当座 0086235 キンキトシカツカイ）

・ゆうちょ銀行総合口座をお持ちの方は、ゆうちょ ATM から口座間送金（電信振替）でお送りいただくと手数料が無料になります。

・会費年額は、普通会員 8,000 円、学生会員等（近畿都市学会のみ）4,000 円、名誉会員（日本都市学会にも在籍）4,000 円、名誉会員（近畿都市学会のみ）無料、特別会員（団体）10,000 円です。

・払込用紙、請求書、領収証などの必要な方、納入状況の確認をされたい方は、事務局までご連絡ください。